

平成 31(令和元)年度 第 5 回 理事会議事録

日 時：令和元年 9 月 11 日（水） 19：00～

場 所：ファミリークリニックきたなかぐすく 通所リハビリ室（1F）
（沖縄県北中城村字喜舎場 360 番地 1）

〔出席者〕

理 事：池城正浩、小嶺衛、立津統、城間定治、運天智子、神谷喜一、久高将臣、
金城良和、山城忍、末吉恒一郎、村井直人、南部路治

監 事：仲西孝之

欠 席：当真祐二（理事）、川畑真紀（理事）、照屋一樹（理事）、千知岩伸匡（監事）

書 記：神谷喜一

定刻に司会者池城正浩は開会を宣し、本日の理事会は出席者が定款第 36 条のとおり定数を満たしていたので有効に成立した旨を告げた。

議決に加わることの出来る理事数 15 名

出席者理事数 12 名

次いで定款第 35 条により、池城正浩が議長となり、直ちに議案の審議に入った。

〔審議事項〕

- ・第 1 号議案 入会の承認に関する件 …【資料ファイル 1】
- ・第 2 号議案 沖縄 JRAT 災害時支援協力施設への登録について…【資料 1】
- ・第 3 号議案 2019 年度減災プロジェクト委員会 教育セミナー開催について
- ・第 4 号議案 「がんのリハビリテーション研修会 in 宮古島」への協賛金について…【資料 2】

〔報告事項〕

1. 会長

※月次活動報告

2. 副会長

※月次活動報告

3. 事務局

※月次活動報告

・R1.8/1～R1.8/31 までの受付・発行文書 …【収受・発行文書(原本)ファイル】

・R1.8/1～R1.8/31 までの会員異動詳細 …【資料ファイル 1】

【期間会員動向】令和元年 8 月 1 日～令和元年 8 月 31 日 ※当会入力状況から検索

異動：7 名（県内：6 名 転入：0 名 転出：1 名 再申請：0 名 否認 0 名）

休会：2 名※休会継続含む 退会：0 名 復会：1 名

・事務員の給与明細 …【資料ファイル 2】

4. 社会職能局

※月次活動報告

5. 教育学術局

※月次活動報告

6. 各種委員会

第 1 号議案 入会の承認に関する件

提出日：令和元年 9 月 11 日	提出者：上間聖子	
担当局：事務局	担当部：総務部	
議案主題	入会の承認に関する件 【資料ファイル 1】	
議案内容 及び 提出理由	【入会申請者】計 1 件 承認：1 件、 否認：0 件、保留 0 件 【会員動向】令和元年 8 月 26 日現在 ※連絡不能者含む ・在会会員数：1,524 名、施設所属会員数：1,389 名、自宅会員数 135 名 ・休会：183 名 ・会員所属施設数：271 施設 【期間会員動向】令和元年 8 月 1 日～令和元年 8 月 31 日 ※当協会入力状況から検索 異動：7 名（県内：6 名 転入：0 名 転出：1 名） （うち再申請：0 名 否認 0 名） 休会：2 名※休会申請 退会：0 名 復会：1 名	
審議内容	① 入会の可否について 城間事務局長より入会申請者について説明する	
審議結果	・全会一致にて承認される。	
	担当局：	担当部：
備 考		

第 2 号議案 沖縄 JRAT 災害時支援協力施設への登録について

提出日：令和元年 9 月 11 日	提出者：池城正浩	
担当局：会長	担当部：	
議案主題	沖縄 JRAT 災害時支援協力施設への登録について 【資料 1】	
議案内容 及び 提出理由	沖縄県大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会（沖縄 JRAT）より、「沖縄 JRAT 災害時支援協力施設」への登録依頼があった。 登録についてご審議いただきたい。 ※年会費 10,000 円の徴収あり	
審議内容	・沖縄 JRAT 災害時支援協力施設への登録についての可否 池城会長）当協会は、沖縄 JRAT に所属している組織に該当するために協力をお願いしたいとのことです。沖縄 JRAT 災害時支援協力施設の登録ならびに年会費の拠出について可否をお願いします。	
審議結果	・全会一致にて承認される。	
	担当局：	担当部：
備 考		

第 3 号議案 2019 年度減災プロジェクト委員会 教育セミナー開催について

提出日：令和元年 9 月 11 日		提出者： 溝田 康司	
担当局：事務局		担当部：減災プロジェクト委員会	
議案主題		2019 年度減災プロジェクト委員会 教育セミナー開催について	
議案内容 及び 提出理由		熊本地震で JRAT 支援活動に尽力された熊本機能病院理学療法士で Kumamoto JRAT 事務局長の三宮克彦氏を招聘し、沖縄県が被災した場合を想定した受援と支援体制の構築に向けた理解を深める講演会を開催する。また各県 JRAT と各県理学療法士会の役割について三宮氏の経験を踏まえながら、沖縄県理学療法士協会としての役割を考える討論会を行い、災害時のリハビリテーション支援について会員の理解を深めもって沖縄県民の医療・保健・福祉に寄与する活動の一助とする。本件は定款第 4 条第 1 項及び第 5 項、第 6 項に基づいて実施される事業である。 1. 日時：2019 年 12 月 21 日（土）14：00～17：30 2. 内容：第 1 部・・・90 分：熊本地震、その日、その時何が起き、どう動いたか！（熊本地震における発災事・後のリハビリテーション支援の概要） 第 2 部・・・60 分：被災地となった際の受援に必要な各都道府県 JRAT と各都道府県理学療法士会の連携について 3. 会場：沖縄中部療育医療センター3 階 会議室（予定） 4. 講師：三宮克彦氏（（医）寿量会 熊本機能病院総合リハビリテーション部 理学療法課課長、Kumamoto JRAT 事務局長，理学療法士）	
審議内容		教育セミナー開催についての可否 溝田委員長からセミナー開催企画が提出ありましたので提議します。沖縄県 JRAT の役割と沖縄県理学療法士協会の役割について考える機会にしたいと考えます。 池城会長）参加人数をどの程度見込んでいるか。会場は狭くないか。 城間事務局長）沖縄県等の行政機関や沖縄県作業療法士協会、言語聴覚士協会と連携を図っては如何か。	
審議結果		・全会一致にて条件付き承認される（開催会場の検討、行政機関や他団体へ名称後援依頼の検討が条件）。 担当局： 担当部：	
備 考			

第 4 号議案 「がんのリハビリテーション研修会 in 宮古島」への協賛金について

提出日：令和元年 9 月 11 日		提出者：池城正浩	
担当局：会長		担当部：	
議案主題	「がんのリハビリテーション研修会 in 宮古島」への協賛金について 【資料 2】		
議案内容 及び 提出理由	沖縄県がんのリハビリテーション推進委員会より「がんのリハビリテーション研修会 in 宮古島」への協賛金依頼があった。 協賛金についてご審議いただきたい。		

	1.研修会名称：がんのリハビリテーション研修会 in 宮古島 2.開催期日：令和元年9月21日（土）22日（日） 3.会場：ブリーズベイマリーナ（宮古島市上野宮国 784-1） 4.参加者：10施設60名（予定） ※協賛金 一口：一万円	
審議内容	・「がんのリハビリテーション研修会in 宮古島」への協賛金についての可否 池城会長）去年は、沖縄本島にて開催したが、今回 JTB 沖縄が委託され宮古島にて開催される。離島開催ということもあり、予算的負担もあるので協賛依頼がある。 城間事務局長）協賛に対する対価が不透明である。共催等で検討できないか。 村井理事）去年のがんのリハビリテーション研修会参加者で、当協会新人教育プログラムC領域を申請された会員もいたので、今回もC領域申請可能として共催してはどうか。 城間事務局長）がんのリハビリテーション研修会講師に当協会企画研修会に講師として招聘してもよいのではないか。	
審議結果	・協賛としては不可	
	担当局：	担当部：
備考	・共催として関われないか検討していく	

公益社団法人 沖縄県理学療法士協会

会 長 池城 正浩

監 事 仲西 孝之